

## [ホンダ/アキュラ] PGM-FI カーボン堆積補正值クリア (例 : S660 JW5、N-BOX JF1)

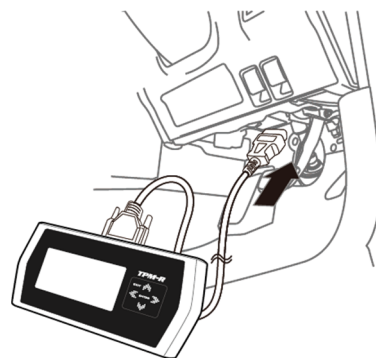
### 概要

この作業はスロットルボディの交換または洗浄の作業を行った際に、この作業を行って下さい。

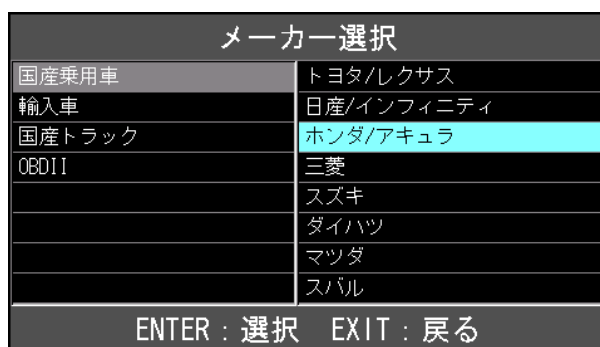
**注意：** ● この作業を行った後、必ず「アイドリング学習」を行って下さい。

### 操作

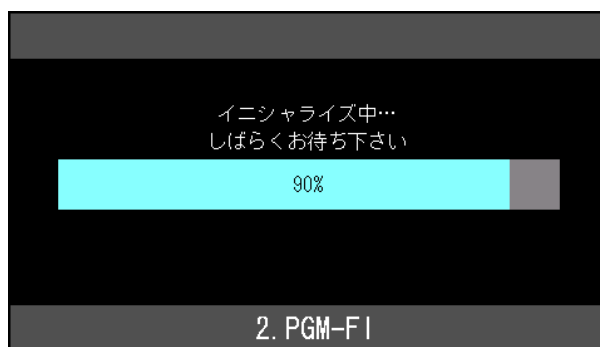
1. イグニションスイッチを“LOCK”(OFF) 位置にした後、ダイアグコネクタにTPM-Rを接続します。その後イグニションスイッチをONにします。



2. 『メーカー選択』画面から【国産乗用車】 - 【ホンダ/アキュラ】を選択して[ENTER]をタップします。



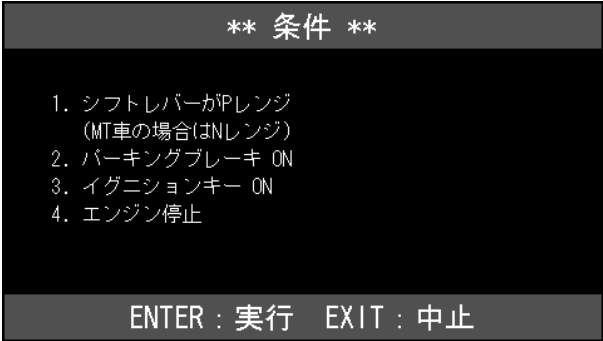
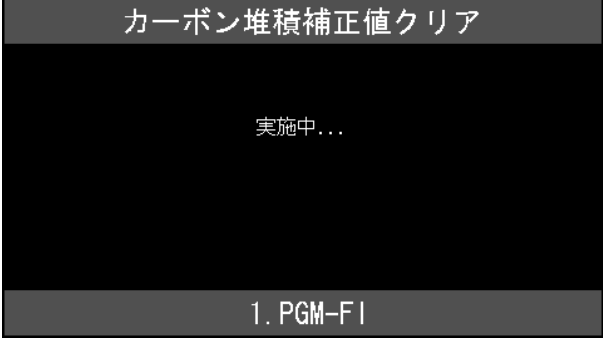

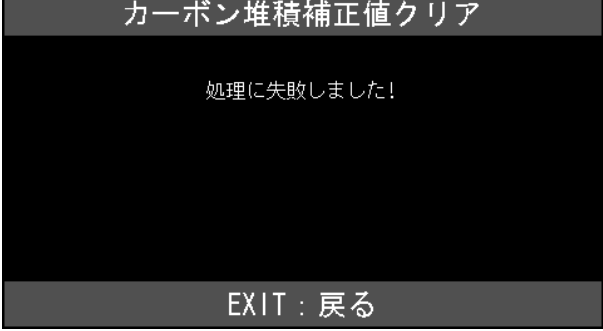
3. 車両情報を特定するための通信をしますので、しばらくお待ち下さい。



4. 車両情報が正しいか確認して、[ENTER]をタップします。



<p>5. 『ホンダ メインメニュー』画面で  <b>〔作業サポート〕</b> を選択して [ENTER] をタップ          します。</p>	
<p>6. 車両搭載システムの確認が始まります。</p>	
<p>7. 『作業サポート』画面から <b>〔PGM-FI〕</b> を選択          して [ENTER] をタップします。</p>	
<p>8. 『PGM-FI サポート』画面から  <b>〔カーボン堆積補正值クリア〕</b> を選択して          [ENTER] をタップします。</p>	
<p>9. カーボン堆積補正值クリアについての説明が表          示されまでの、[ENTER] をタップして進めて下さ          い。</p>	

<p>10. 条件を確認して、[ENTER] をタップして下さい。</p>	
<p>11. 補正值クリアが開始されます。</p>	
<p>12. 「正常に完了しました」の画面が表示されましたら完了です。</p>	
<p><b><u>エラー</u></b></p> <p>通信に失敗すると、右の画面が表示されます。条件などを確認してもう一度行って下さい。</p>	

参考： ● 作業が終了した後、必ず「アイドリング学習」を行って下さい。